

昨今の「フェムテック」「フェムケア」の一大ブームにより、女性特有の疾患に対する健康問題や女性のヘルスリテラシーに注目が集まっています。その一方で、未成熟な分野であるがゆえに何が正しい情報なのかわからない、どこで相談すればいいのかわからないといった声も多く聞かれます。2020年、女性の半数が50歳以上になった今、中高年女性のQOL低下を及ぼす泌尿器や生殖器に関わるGSM治療への積極的な医療の介入が必要ではないでしょうか。

第3回オンラインセミナーでは、GSM(閉経関連尿路生殖器症候群)の3徴の一つである「性機能障害」をメインテーマに、開催いたします。

GSMの3徴の中でも、性交痛や膣のゆるみなど女性のQOLを著しく低下させる「性機能障害」は、専門医も少なく、まだまだ情報も乏しい分野です。本セミナーの第1部では、GSM、性機能障害に多くの治療実績をお持ちの満行みどり先生によるご講演、第2部は、GSMスペシャリスト医師と女性医療ジャーナリストによるトークディスカッションを行います。医師と患者それぞれの目線から見る「GSM」の市場ニーズ、問題点、今後の展望について語っていただきます。

プログラム 1 講演



講演

「美容クリニックで診る GSM と VRS について」

※VRS(Vaginal Relaxation Syndrome 膣のゆるみ)

演者 **満行みどり** 先生 (みどり美容クリニック・広尾 院長)

2001年国立佐賀医科大学卒業。九州大学病院第二外科にて乳がん治療などの診療に携わる。2003年より聖心美容外科に勤務、横浜院院長、全国診療医長を歴任し、婦人科形成、脂肪吸引を始めとする多くの症例に携わる。2003年Laser vaginal rejuvenation institute of Americaにて女性器治療について学び、同年みどり美容クリニック・広尾を開業。

人に言いづらいデリケートゾーンの悩みに応える「美容婦人科」治療の普及のため、積極的に国内外の学会活動を行い、情報の発信、啓蒙活動を行っている。

開催日時

2021年9月4日(土)

19:00 ~ 20:30

オンライン(無料)

セミナー参加お申込み方法はこちら



■QRコードから

<https://www.r-healthilia.jp/seminar/20210904/>

■メールから

info@healthilia.jp

※メールにてお申込みの際は、ご施設名・お名前・メールアドレス・ご住所・お電話番号のご記入をお願いします。

プログラム 2 トークディスカッション

GSM,骨盤底トラブルに悩む 中高年女性と医師の 理想のコミュニケーションとは？

GSMという新しい疾患概念ができたことで、デリケートゾーンの不快症状を訴え、解決策を求めようとする女性が増えてきています。

しかし、まだまだ未成熟な分野であるために、正確な情報が不十分で、医療側も患者もいまだ試行錯誤している状態だと考えてみましょう。

ディスカッションでは、医療者とジャーナリストというそれぞれの立場から率直な意見交換を行っていただき、女性のQOL向上のために今すべきことについて考えます。



満行みどり 先生

みどり美容クリニック・広尾 院長



関口由紀 先生

女性医療クリニック
LUNAグループ理事長



増田美加 さん

女性医療ジャーナリスト

エビデンスに基づいた健康情報と患者視点に立った医療情報について数多くの執筆や講演活動を行う。多くの女性医療スペシャリスト医師とのネットワークを生かし、女性ヘルスケアやアンチエイジングの連載等、積極的な啓蒙活動を行っている。乳がんサバイバーでもあり、がんの啓蒙活動にも取り組んでいる。著書に「もう我慢しない！おしもの悩み~40代からの女の選択」(オークラ出版)他多数。